

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成22年5月6日(2010.5.6)

【公開番号】特開2009-86800(P2009-86800A)

【公開日】平成21年4月23日(2009.4.23)

【年通号数】公開・登録公報2009-016

【出願番号】特願2007-253030(P2007-253030)

【国際特許分類】

G 06 F 13/00 (2006.01)

H 04 N 5/225 (2006.01)

H 04 N 5/765 (2006.01)

【F I】

G 06 F 13/00 5 2 0 F

H 04 N 5/225 F

H 04 N 5/91 L

【手続補正書】

【提出日】平成22年3月23日(2010.3.23)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】ファイル転送システム、クライアント、サーバ

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ファイル転送を行うサーバとクライアントがネットワークで接続されているファイル転送システムであつて、

前記サーバは、

ファイルを格納するサーバファイル格納手段と、

前記サーバファイル格納手段に格納されているファイルのリストを生成し前記クライアントからの要求に応えて送出するファイルリスト送出手段と、

前記クライアントからの要求に応えて前記サーバファイル格納手段に格納されたファイルを送出するファイル送出手段とを備え、

前記クライアントは、

前記サーバがファイル転送可能な状態であることを検出するサーバ検出手段と、

前記サーバ内に格納されているファイルのリストを取得するファイルリスト取得手段と、

ファイル転送の制御を行うファイル転送制御手段と、

前記サーバに対しファイル転送を要求するファイル転送要求手段と、

前記サーバから送出されたファイルを受信するファイル受信手段と、

ファイルを格納するクライアントファイル格納手段と、  
を備え、

前記ファイル転送制御手段は、新たなサーバが転送可能な状態になったことを前記サー

バ検出手段が検出することによって起動され、前記リストに基づき、前記サーバの前記サーバファイル格納手段に格納されたファイルの転送を要求するよう前記ファイル転送要求手段を制御することを特徴とするファイル転送システム。

【請求項 2】

請求項 1 に記載のファイル転送システムであって、

前記クライアントは、

前記ファイル受信手段においてファイルを受信した際に、前記ファイルに関する情報および送信元である前記サーバに関する情報を受信履歴として保存する受信履歴保存手段と、  
を備え、

前記ファイル転送制御手段は、

前記受信履歴を参照して、受信済みのファイルを除くファイルの転送を要求するよう前記ファイル転送要求手段を制御することを特徴とするファイル転送システム。

【請求項 3】

請求項 1 に記載のファイル転送システムであって、

前記サーバは、

前記ファイル送出手段においてファイルを送信した際に、前記ファイルに関する情報を送信履歴として保存する送信履歴保存手段を備え、

前記ファイルリスト送出手段は、前記ファイルリストの生成に際し前記送信履歴保存手段に保存された前記送信履歴の情報を前記リストの内容に反映させ、前記クライアントに送出するファイルリスト送出手段であり、

前記ファイル転送制御手段は、

前記取得したファイルリストを参照して、受信済みのファイルを除くファイルの転送を要求するよう前記ファイル転送要求手段を制御することを特徴とするファイル転送システム。

【請求項 4】

請求項 3 に記載のファイル転送システムであって、

前記クライアントは、

前記クライアントの個体毎に異なる固有のクライアント識別 ID を予め割り当てられており、

要求に応じて前記クライアント識別 ID を送出するクライアント識別 ID 送出手段を備え、

前記送信履歴保存手段は、

前記ファイル送出手段においてファイルを送信する際に、前記ファイルに前記クライアント識別 ID を関連付けて前記ファイルに関する送信履歴として保存する送信履歴保存手段であることを特徴とするファイル転送システム。

【請求項 5】

請求項 1 から 4 のいずれか一項に記載のファイル転送システムであって、

前記クライアントは、

ユーザに対してファイル転送の要否を問い合わせるバックアップ問い合わせインターフェイスを備え、

前記ファイル転送制御手段は、

前記サーバに対して転送を要求すべきファイルが少なくとも 1 つ以上存在する場合に限り前記バックアップ問い合わせインターフェイスを起動し、その問い合わせ結果に基づいて前記サーバに対するファイル転送要求を実施することを特徴とするファイル転送システム。

【請求項 6】

請求項 1 から請求項 4 のいずれか一項に記載のファイル転送システムであって、

前記サーバファイル格納手段は、ファイルを格納する媒体として、可搬型の媒体および/または非可搬型の媒体から構成され、

前記ファイルリスト送出手段は、前記ファイルリストの生成に際し、各ファイルが可搬型もしくは非可搬型のいずれの媒体に格納されているかに応じた情報を前記リストの内容に反映させ、前記クライアントに送出するファイルリスト送出手段であり、

前記ファイル転送制御手段は、

前記リストの内容に基づき、当前記ファイルが非可搬型の媒体に記録されたものである場合に限り前記サーバに対するファイル転送要求を実施することを特徴とするファイル転送システム。

#### 【請求項 7】

請求項 1 から請求項 4 のいずれか一項に記載のファイル転送システムであって、

前記サーバファイル格納手段は、ファイルを格納する媒体として、可搬型の媒体および非可搬型の媒体から構成され、

前記サーバは、

前記可搬型の媒体もしくは非可搬型の媒体のいずれを使用するかを指示する媒体指示手段を備え、

前記サーバファイル格納手段は、

前記媒体指示手段の指示内容に基づき前記可搬型の媒体または前記非可搬型の媒体のいずれかを排他的に使用し、

前記ファイル転送制御手段は、

前記媒体指示手段の指示内容が非可搬型の媒体である場合に限り前記サーバに対するファイル転送要求を実施することを特徴とするファイル転送システム。

#### 【請求項 8】

請求項 1 から請求項 4 のいずれか一項に記載のファイル転送システムであって、

前記サーバ検出手段は、

前記ネットワークに対してファイル転送可能状態にあるサーバの存否を定期的に広報して問い合わせ、それに応答したサーバのメッセージを受信することで新たにファイル転送可能状態になったサーバの出現を検出し、あるいは、新たにファイル転送可能状態になった前記サーバから発行される広報メッセージを受信することによって新たにファイル転送可能状態になったサーバの出現を検出することを特徴とするファイル転送システム。

#### 【請求項 9】

請求項 1 から請求項 8 のいずれか一項に記載のファイル転送システムであって、

前記ネットワークに接続され、ネットワークを通じて送信されたファイルを格納するネットワークファイル格納手段を含み、

前記クライアントファイル格納手段は、前記ファイル受信手段において前記サーバから受信したファイルを、前記ネットワークファイル格納手段に送信して格納させることを特徴とするファイル転送システム。

#### 【請求項 10】

ファイル転送を行うサーバとクライアントがネットワークで接続されているファイル転送システムにおけるクライアントであって、

前記サーバがファイル転送可能な状態であることを検出するサーバ検出手段と、

前記サーバ内に格納されているファイルのリストを取得するファイルリスト取得手段と

ファイル転送の制御を行うファイル転送制御手段と、

前記サーバに対しファイル転送を要求するファイル転送要求手段と、

前記サーバから送出されたファイルを受信するファイル受信手段と、

ファイルを格納するクライアントファイル格納手段と、

を備え、

前記ファイル転送制御手段は、新たなサーバが転送可能な状態になったことを前記サーバ検出手段が検出することによって起動され、前記リストに基づき、前記サーバの前記サーバファイル格納手段に格納されたファイルの転送を要求するよう前記ファイル転送要求手段を制御することを特徴とするクライアント。

**【請求項 1 1】**

請求項 1 0 に記載のクライアントであって、

前記ファイル受信手段においてファイルを受信した際に、前記ファイルに関する情報を  
および送信元である前記サーバに関する情報を受信履歴として保存する受信履歴保存手段と  
、

を備え、

前記ファイル転送制御手段は、

前記受信履歴を参照して、受信済みのファイルを除くファイルを前記サーバに対して転  
送を要求するよう前記ファイル転送要求手段を制御することを特徴とするクライアント。

**【請求項 1 2】**

請求項 1 0 に記載のクライアントであって、

前記サーバは、

ファイルを送信した際に、前記ファイルに関する情報を送信履歴として保存する送信履  
歴保存手段と、

前記送信履歴保存手段に保存された前記送信履歴の情報を反映させた前記リストを生成  
し、前記クライアントに送出するファイルリスト送出手段と、を備え、

前記ファイル転送制御手段は、

前記取得したファイルリストを参照して、受信済みのファイルを除くファイルを前記サ  
ーバに対して転送を要求するよう前記ファイル転送要求手段を制御することを特徴とする  
クライアント。

**【請求項 1 3】**

請求項 1 2 に記載のクライアントであって、

前記クライアントの個体毎に異なる固有のクライアント識別 ID を予め割り当てられて  
おり、

要求に応じて前記クライアント識別 ID を送出するクライアント識別 ID 送出手段を備  
え、

前記送信履歴保存手段は、

前記ファイル送出手段においてファイルを送信する際に、前記ファイルに前記クライア  
ント識別 ID を関連付けて前記ファイルに関する送信履歴として保存する送信履歴保存手  
段であることを特徴とするクライアント。

**【請求項 1 4】**

請求項 1 0 に記載のクライアントであって、

ユーザに対してファイル転送の要否を問い合わせるバックアップ問い合わせインターフ  
ェイスを備え、

前記ファイル転送制御手段は、

前記サーバに対して転送を要求すべきファイルが少なくとも 1 つ以上存在する場合に限  
り前記バックアップ問い合わせインターフェイスを起動し、その問い合わせ結果に基づい  
て前記サーバに対するファイル転送要求を実施することを特徴とするクライアント。

**【請求項 1 5】**

請求項 1 0 に記載のクライアントであって、

前記サーバは、

可搬型の媒体および / または非可搬型の媒体から構成されるサーバファイル格納手段と  
、

各ファイルが可搬型もしくは非可搬型のいずれの媒体に格納されているかに応じた情報  
を反映させた前記リストを生成し、前記クライアントに送出するファイルリスト送出手段  
と、を備え、

前記ファイル転送制御手段は、

前記リストの内容に基づき、当前記ファイルが非可搬型の媒体に記録されたものである  
場合に限り前記サーバに対するファイル転送要求を実施することを特徴とするクライアン  
ト。

**【請求項 16】**

請求項 10 に記載のクライアントであって、

前記サーバは、

可搬型の媒体および非可搬型の媒体から構成されるサーバファイル格納手段と、

前記可搬型の媒体もしくは非可搬型の媒体のいずれを使用するかを指示する媒体指示手段と、を備え、

前記ファイル転送制御手段は、

前記媒体指示手段の指示内容が非可搬型の媒体である場合に限り前記サーバに対するファイル転送要求を実施することを特徴とするクライアント。

**【請求項 17】**

請求項 10 に記載のクライアントであって、

前記サーバ検出手段は、

前記ネットワークに対してファイル転送可能状態にあるサーバの存否を定期的に広報して問い合わせ、それに応答したサーバのメッセージを受信することで新たにファイル転送可能状態になったサーバの出現を検出し、あるいは、新たにファイル転送可能状態になった前記サーバから発行される広報メッセージを受信することによって新たにファイル転送可能状態になったサーバの出現を検出することを特徴とするクライアント。

**【請求項 18】**

請求項 10 に記載のクライアントであって、

前記ファイル転送システムは、前記ネットワークに接続され、ネットワークを通じて送信されたファイルを格納するネットワークファイル格納手段を含み、

前記クライアントファイル格納手段は、前記ファイル受信手段において前記サーバから受信したファイルを、前記ネットワークファイル格納手段に送信して格納させることを特徴とするクライアント。

**【請求項 19】**

ファイル転送を行うサーバとクライアントがネットワークで接続されているファイル転送システムにおけるサーバであって、

ファイルを格納するサーバファイル格納手段と、

前記サーバファイル格納手段に格納されているファイルのリストを生成し前記クライアントからの要求に応えて送出するファイルリスト送出手段と、

前記サーバが転送可能な状態になったことを検出することによって起動された前記クライアントのファイル転送制御手段により制御され、前記リストに基づいて前記クライアントのファイル転送要求手段から送信された前記クライアントからの要求に応えて前記サーバファイル格納手段に格納されたファイルを送出するファイル送出手段と、を備えることを特徴とするサーバ。

**【請求項 20】**

請求項 19 に記載のサーバであって、

前記クライアントは、

前記ファイル受信手段においてファイルを受信した際に、前記ファイルに関する情報および送信元である前記サーバに関する情報を受信履歴として保存する受信履歴保存手段、を備え、

前記ファイル転送制御手段は、

前記受信履歴を参照して、受信済みのファイルを除くファイルの転送を要求するよう前記ファイル転送要求手段を制御することを特徴とするサーバ。

**【請求項 21】**

請求項 19 に記載のサーバであって、

ファイルを送信した際に、前記ファイルに関する情報を送信履歴として保存する送信履歴保存手段と、

前記送信履歴保存手段に保存された前記送信履歴の情報を反映させた前記リストを生成し、前記クライアントに送出するファイルリスト送出手段と、を備え、

前記ファイル転送制御手段は、

前記取得したファイルリストを参照して、受信済みのファイルを除くファイルの転送を要求するよう前記ファイル転送要求手段を制御することを特徴とするサーバ。

**【請求項 2 2】**

請求項 2 1 に記載のサーバであって、

前記クライアントは、

前記クライアントの個体毎に異なる固有のクライアント識別 ID を予め割り当てられており、

要求に応じて前記クライアント識別 ID を送出するクライアント識別 ID 送出手段を備え、

前記送信履歴保存手段は、

前記ファイル送出手段においてファイルを送信する際に、前記ファイルに前記クライアント識別 ID を関連付けて前記ファイルに関する送信履歴として保存する送信履歴保存手段であることを特徴とするサーバ。

**【請求項 2 3】**

請求項 1 9 に記載のサーバであって、

前記クライアントは、

ユーザに対してファイル転送の要否を問い合わせるバックアップ問い合わせインターフェイスを備え、

前記ファイル転送制御手段は、

前記サーバに対して転送を要求すべきファイルが少なくとも 1 つ以上存在する場合に限り前記バックアップ問い合わせインターフェイスを起動し、その問い合わせ結果に基づいて前記サーバに対するファイル転送要求を実施することを特徴とするサーバ。

**【請求項 2 4】**

請求項 1 9 に記載のサーバであって、

可搬型の媒体および／または非可搬型の媒体から構成されるファイル格納手段と、

各ファイルが可搬型もしくは非可搬型のいずれの媒体に格納されているかに応じた情報を反映させた前記リストを生成し、前記クライアントに送出するファイルリスト送出手段と、を備え、

前記ファイル転送制御手段は、

前記リストの内容に基づき、当前記ファイルが非可搬型の媒体に記録されたものである場合に限り前記サーバに対するファイル転送要求を実施することを特徴とするサーバ。

**【請求項 2 5】**

請求項 1 9 に記載のサーバであって、

可搬型の媒体および非可搬型の媒体から構成されるファイル格納手段と、

前記可搬型の媒体もしくは非可搬型の媒体のいずれを使用するかを指示する媒体指示手段と、を備え、

前記ファイル転送制御手段は、

前記媒体指示手段の指示内容が非可搬型の媒体である場合に限り前記サーバに対するファイル転送要求を実施することを特徴とするサーバ。

**【請求項 2 6】**

請求項 1 9 に記載のサーバであって、

前記クライアントの前記サーバ検出手段は、

前記ネットワークに対してファイル転送可能状態にあるサーバの存否を定期的に広報して問い合わせ、それに応答したサーバのメッセージを受信することで新たにファイル転送可能状態になったサーバの出現を検出し、あるいは、新たにファイル転送可能状態になった前記サーバから発行される広報メッセージを受信することによって新たにファイル転送可能状態になったサーバの出現を検出することを特徴とするサーバ。

**【請求項 2 7】**

請求項 1 9 に記載のサーバであって、

前記ファイル転送システムは、前記ネットワークに接続され、ネットワークを通じて送信されたファイルを格納するネットワークファイル格納手段を含み、

前記クライアントのファイル格納手段は、前記ファイル受信手段において前記サーバから受信したファイルを、前記ネットワークファイル格納手段に送信して格納させることを特徴とするサーバ。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

上記課題を解決するため、例えば、特許請求の範囲に記載の構成をとる。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

本発明により、画像や音声データをバックアップする際に、バックアップの利便性を高めることができる。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0073

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0073】

またサーバ側機器の記録媒体としてHDDとブルーレイディスクを例に取り説明したが、それらに限定されるものではない。非可搬型の媒体としてはHDDのほかに半導体メモリ素子などでも良く、同様に可搬型の媒体としても、ブルーレイディスクのほかにDVDや磁気テープ、半導体メモリカードなどでも良い。

本発明により、画像や音声データをバックアップする際に、ユーザがデータの管理構造を意識することなく、バックアップ済みファイルとそうでないものの区別を行うことを可能にし、バックアップの利便性を高めることができる。

また上記実施例は以下の構成を開示している。

(1)

ファイル転送を行うサーバとクライアントがネットワークで接続されているファイル転送システムであって、

前記サーバは、

ファイルを格納するサーバファイル格納手段と、

前記サーバファイル格納手段に格納されているファイルのリストを生成し前記クライアントからの要求に応えて送出するファイルリスト送出手段と、

前記クライアントからの要求に応えて前記サーバファイル格納手段に格納されたファイルを送出するファイル送出手段とを備え、

前記クライアントは、

前記サーバがファイル転送可能な状態であることを検出するサーバ検出手段と、

前記サーバ内に格納されているファイルのリストを取得するファイルリスト取得手段と、

ファイル転送の制御を行うファイル転送制御手段と、

前記サーバに対しファイル転送を要求するファイル転送要求手段と、

前記サーバから送出されたファイルを受信するファイル受信手段と、

ファイルを格納するクライアントファイル格納手段と、  
を備え、

前記ファイル転送制御手段は、新たなサーバが転送可能な状態になったことを前記サー  
バ検出手段が検出することによって起動され、前記リストに基づき、前記クライアントフ  
ァイル格納手段に格納されているファイルを除くファイルを前記サーバに対して転送を要  
求するよう前記ファイル転送要求手段を制御することを特徴とするファイル転送システム  
。

(2)

(1)に記載のファイル転送システムであって、  
前記クライアントは、

前記ファイル受信手段においてファイルを受信した際に、前記ファイルに関する情報お  
よび送信元である前記サーバに関する情報を受信履歴として保存する受信履歴保存手段と  
、  
を備え、

前記ファイル転送制御手段は、

前記受信履歴を参照して、受信済みのファイルを除くファイルを前記サーバに対して転  
送を要求するよう前記ファイル転送要求手段を制御することを特徴とするファイル転送シ  
ステム。

(3)

(1)に記載のファイル転送システムであって、  
前記サーバは、

前記ファイル送出手段においてファイルを送信した際に、前記ファイルに関する情報を  
送信履歴として保存する送信履歴保存手段を備え、

前記ファイルリスト送出手段は、前記ファイルリストの生成に際し前記送信履歴保存手  
段に保存された前記送信履歴の情報を前記リストの内容に反映させ、前記クライアントに  
送出するファイルリスト送出手段であり、

前記ファイル転送制御手段は、

前記取得したファイルリストを参照して、受信済みのファイルを除くファイルを前記サ  
ーバに対して転送を要求するよう前記ファイル転送要求手段を制御することを特徴とする  
ファイル転送システム。

(4)

(3)に記載のファイル転送システムであって、  
前記クライアントは、

前記クライアントの個体毎に異なる固有のクライアント識別IDを予め割り当てられて  
おり、

要求に応じて前記クライアント識別IDを送出するクライアント識別ID送出手段を備  
え、

前記送信履歴保存手段は、

前記ファイル送出手段においてファイルを送信する際に、前記ファイルに前記クライア  
ント識別IDを関連付けて前記ファイルに関する送信履歴として保存する送信履歴保存手  
段であることを特徴とするファイル転送システム。

(5)

(1)から(4)のいずれか一項に記載のファイル転送システムであって、  
前記クライアントは、

ユーザに対してファイル転送の要否を問い合わせるバックアップ問い合わせインターフ  
ェイスを備え、

前記ファイル転送制御手段は、

前記サーバに対して転送を要求すべきファイルが少なくとも1つ以上存在する場合に限  
り前記バックアップ問い合わせインターフェイスを起動し、その問い合わせ結果に基づい  
て前記サーバに対するファイル転送要求を実施することを特徴とするファイル転送システ

ム。

( 6 )

( 1 ) から ( 4 ) のいずれか一項に記載のファイル転送システムであって、  
前記サーバファイル格納手段は、実際にファイルを格納する媒体として、可搬型の媒体  
および／または非可搬型の媒体から構成され、

前記ファイルリスト送出手段は、前記識別前記ファイルリストの生成に際し、各ファイ  
ルが可搬型もしくは非可搬型のいずれの媒体に格納されているかに応じた情報を前記リス  
トの内容に反映させ、前記クライアントに送出するファイルリスト送出手段であり、

前記ファイル転送制御手段は、

前記リストの内容に基づき、当前記ファイルが非可搬型の媒体に記録されたものである  
場合に限り前記サーバに対するファイル転送要求を実施することを特徴とするファイル転  
送システム。

( 7 )

( 1 ) から ( 4 ) のいずれか一項に記載のファイル転送システムであって、  
前記サーバファイル格納手段は、実際にファイルを格納する媒体として、可搬型の媒体  
および非可搬型の媒体から構成され、

前記サーバは、

前記可搬型の媒体もしくは非可搬型の媒体のいずれを使用するかを指示する媒体指示手  
段を備え、

前記サーバファイル格納手段は、

前記媒体指示手段の指示内容に基づき前記可搬型の媒体または前記非可搬型の媒体のい  
ずれかを排他的に使用し、

前記ファイル転送制御手段は、

前記媒体指示手段の指示内容が非可搬型の媒体である場合に限り前記サーバに対するフ  
ァイル転送要求を実施することを特徴とするファイル転送システム。

( 8 )

( 1 ) から ( 4 ) のいずれか一項に記載のファイル転送システムであって、  
前記サーバ検出手段は、

前記ネットワークに対してファイル転送可能状態にあるサーバの存否を定期的に広報し  
て問い合わせ、それに応答したサーバのメッセージを受信することで新たにファイル転送  
可能状態になったサーバの出現を検出し、あるいは、新たにファイル転送可能状態になっ  
た前記サーバから自発的に発行される広報メッセージを受信することによって新たにファ  
イル転送可能状態になったサーバの出現を検出することを特徴とするファイル転送シス  
テム。

( 9 )

( 1 ) から ( 8 ) のいずれか一項に記載のファイル転送システムであって、  
前記ネットワークに接続され、ネットワークを通じて送信されたファイルを格納するネ  
ットワークファイル格納手段を含み、

前記クライアントファイル格納手段は、前記ファイル受信手段において前記サーバから  
受信したファイルを、前記ネットワークファイル格納手段に送信して格納させることを特  
徴とするファイル転送システム。